

令和4年度 上尾市ヤングケアラー実態調査結果【概要】

1. 調査の目的

ヤングケアラーは、家庭内のデリケートな問題であることや、本人・家族に自覚がないという理由から支援につながりにくいいため、悩みを抱えたまま生活しているヤングケアラーも少なくないと考えられます。

そのため、ヤングケアラーと思われる児童・生徒に関する状況を把握することで、早期に発見し、必要な支援につなげる仕組みづくりを検討することを目的として、アンケート調査を実施しました。

2. 調査対象

- ①小学生調査：市内小学4～6年生の全児童 5,454人
- ②中学生調査：市内中学1～3年生の全生徒 5,650人

3. 実施時期

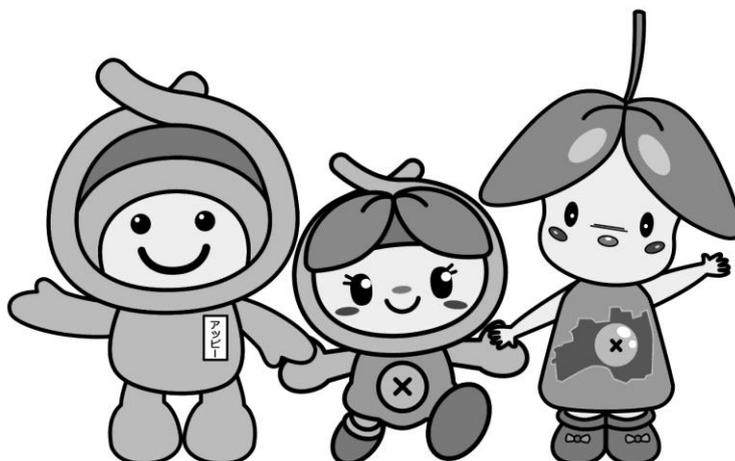
令和4年9月12日～令和4年10月7日（期間内に回答）

4. 実施方法

I C T端末を使用した、WEBフォーマットによるアンケート調査

5. 回答結果

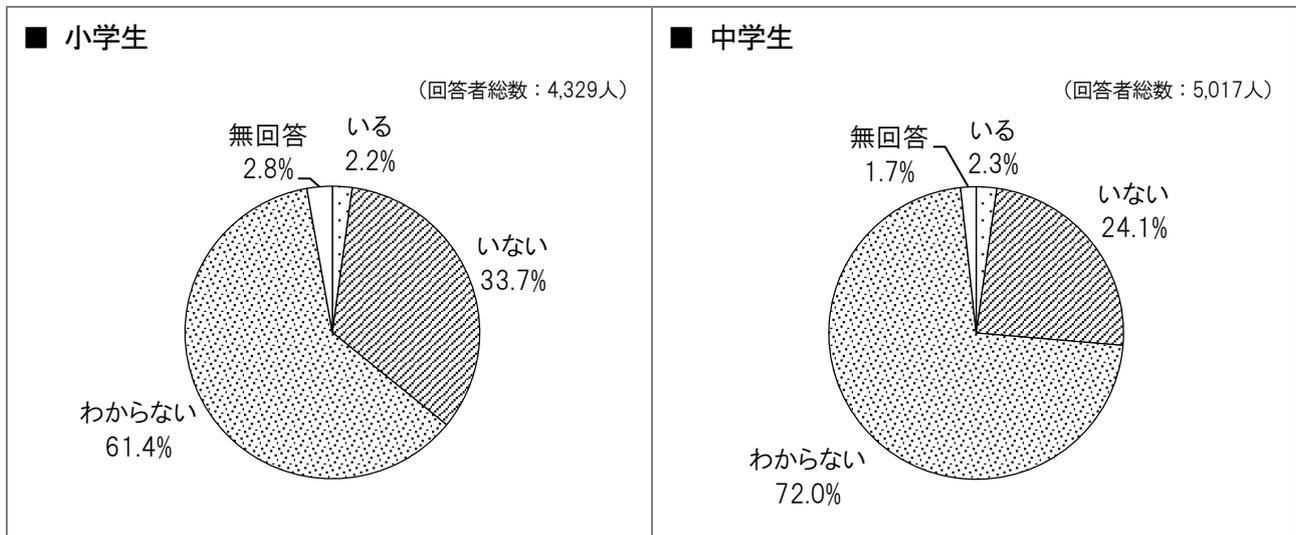
項目	調査対象者数(人)	有効回答数	回答率(%)
①小学生調査	5,454	4,329	79.4
②中学生調査	5,650	5,017	88.8



友だちの中にヤングケアラーがいるか

「いる」は、小学生 2.2% 中学生 2.3%

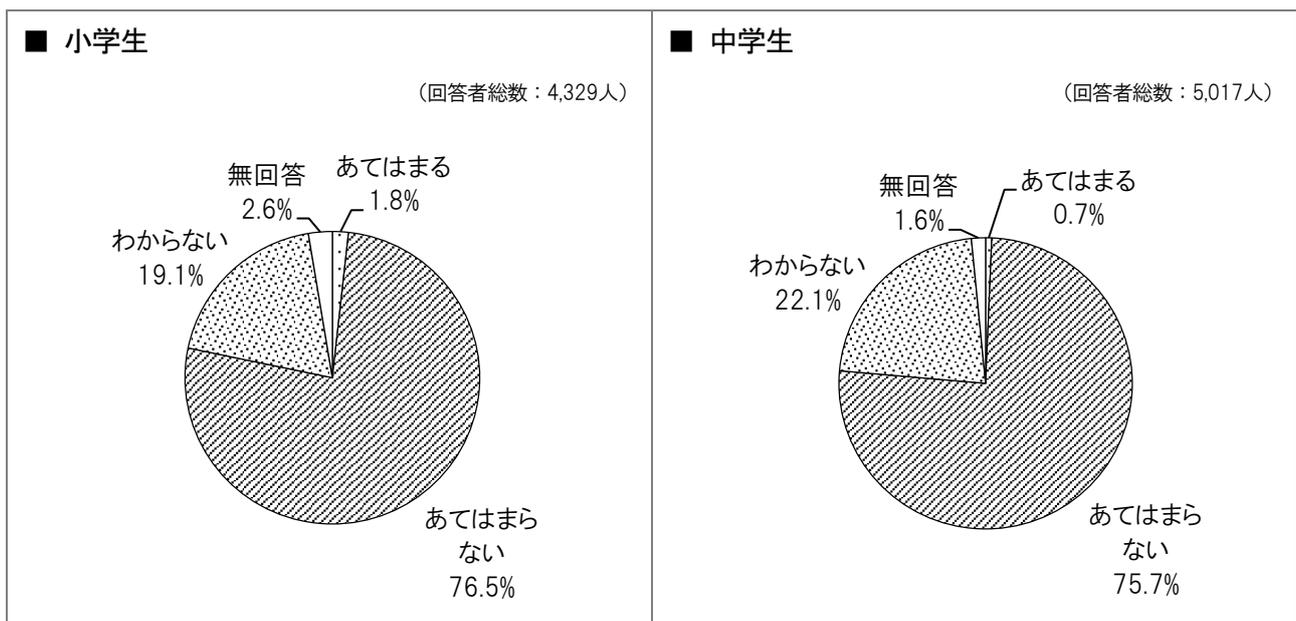
友だちの中に、ヤングケアラーにあてはまる人がいると回答したのは、小学生では 2.2%、中学生では 2.3%となっています。小学生、中学生ともに「わからない」の割合が最も多くなっています。



自分自身はヤングケアラーにあてはまるか

「あてはまる」は、小学生 1.8%、中学生 0.7%

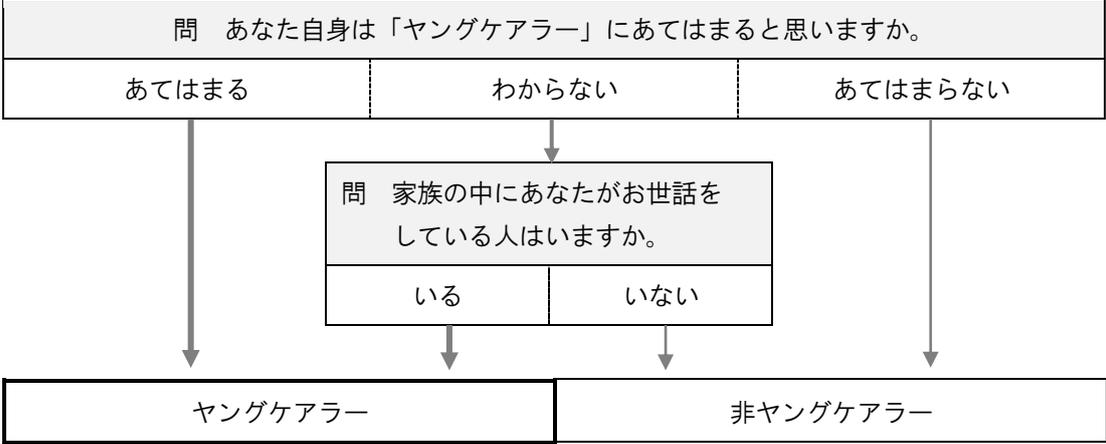
自分自身がヤングケアラーにあてはまると回答したのは、小学生では 1.8%、中学生では 0.7%となっています。小学生、中学生ともに「わからない」の割合が約2割となっています。



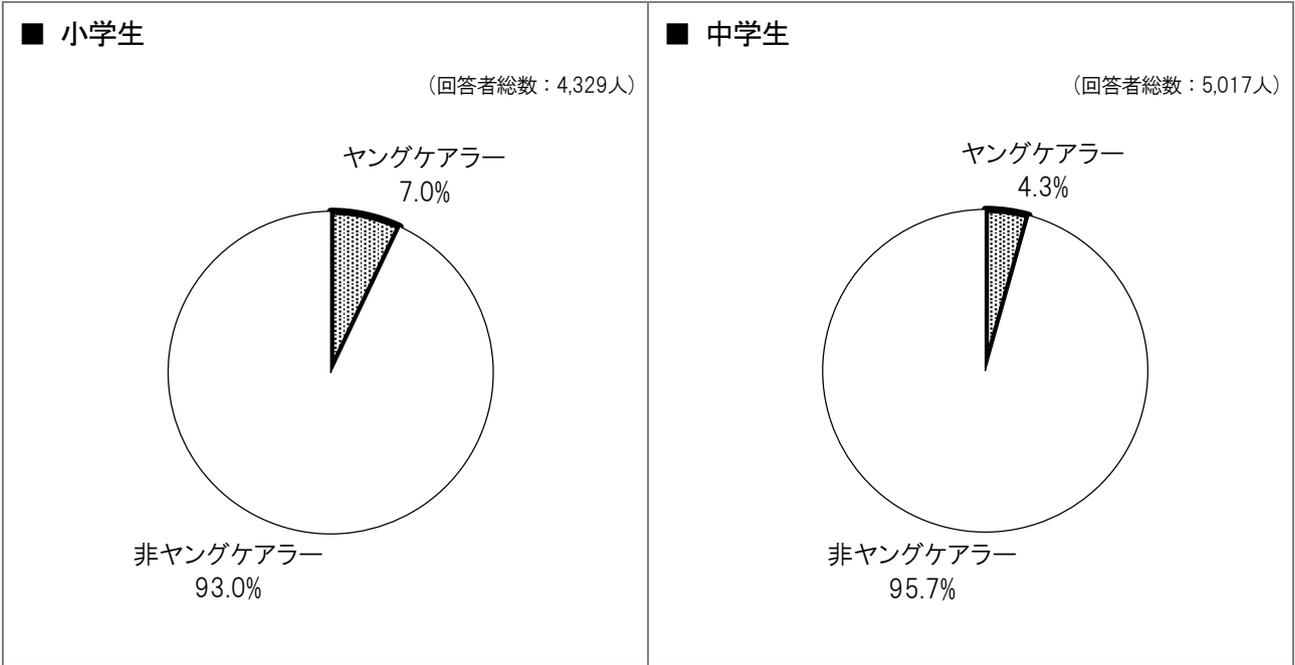
ヤングケアラーの存在について

ヤングケアラーは、小学生 7.0%、中学生 4.3%

本調査では、以下の回答内容から「ヤングケアラー」を抽出し、そのほかを「非ヤングケアラー」としました。



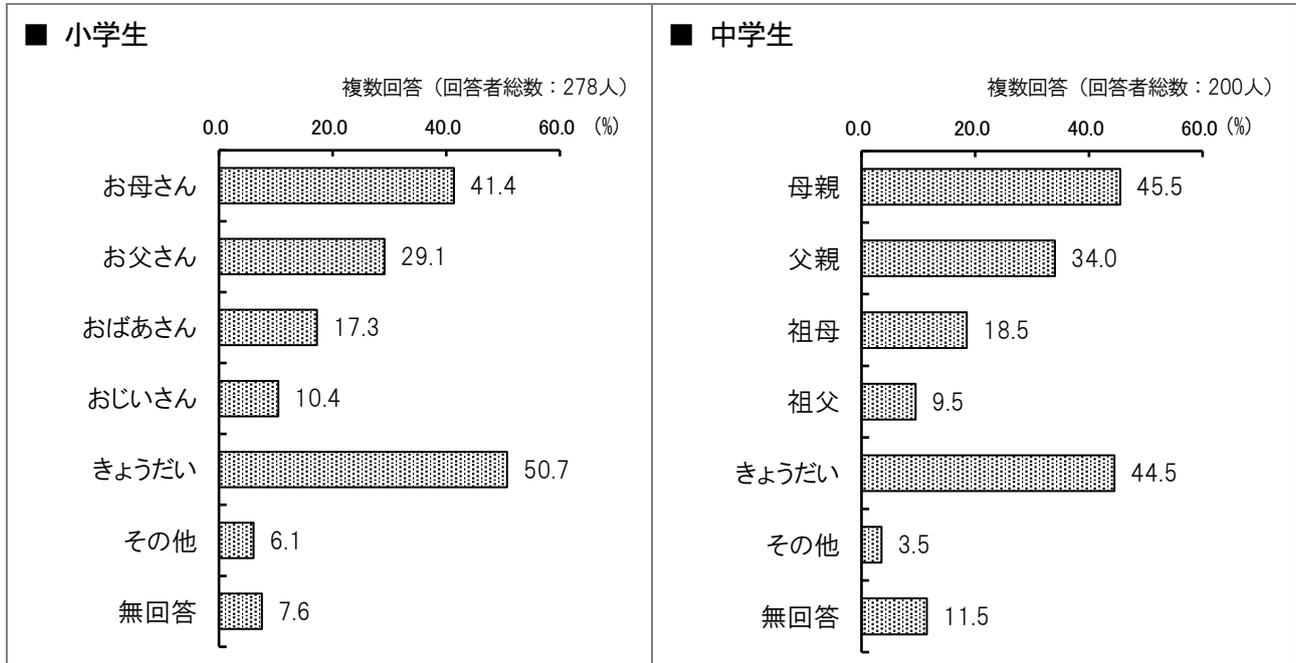
ヤングケアラーと判断された割合は、小学生で7.0%、中学生で4.3%となりました。



【ヤングケアラー】 お世話をしている人

小学生は「きょうだい」、中学生は「母親」が多い

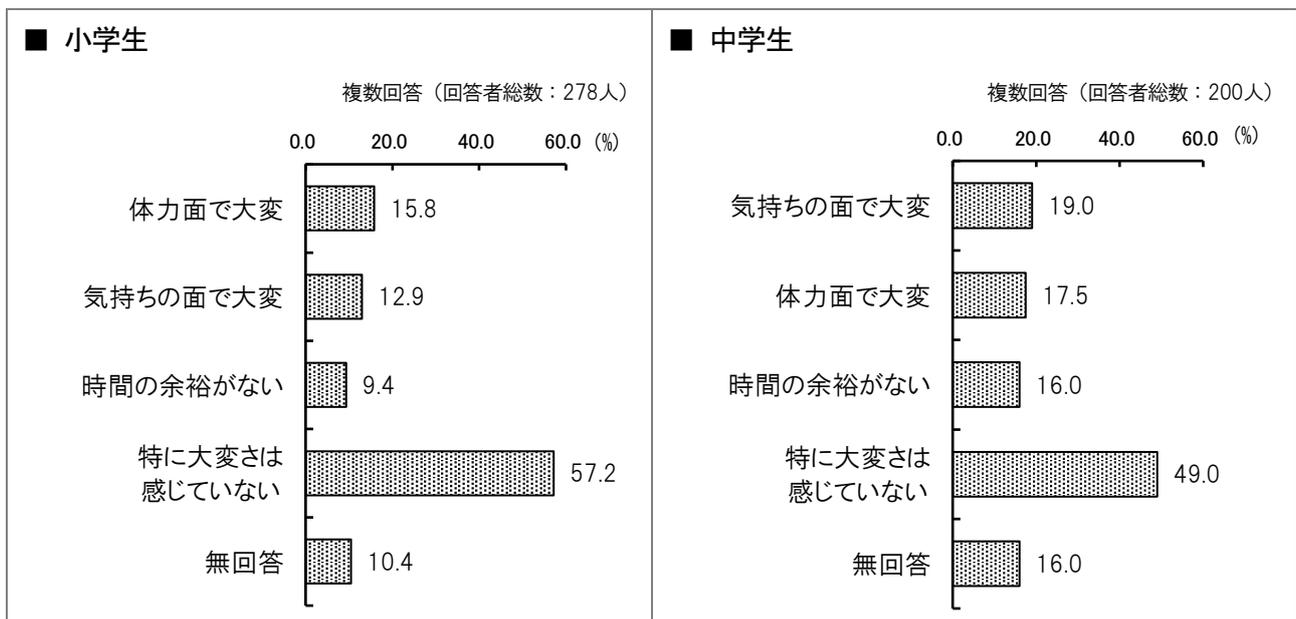
ヤングケアラーがお世話をしている人は、小学生では「きょうだい」が最も多く、中学生は「母親」が多くなっています。



【ヤングケアラー】 お世話の大変さ

小学生では「体力面で大変」、中学生では「気持ちの面で大変」

お世話をすることでの大変さについては、小学生では「体力面で大変」が15.8%、中学生では「気持ちの面で大変」が19.0%となっています。一方、小中学生ともに「特に大変さは感じていない」が多くなっています。

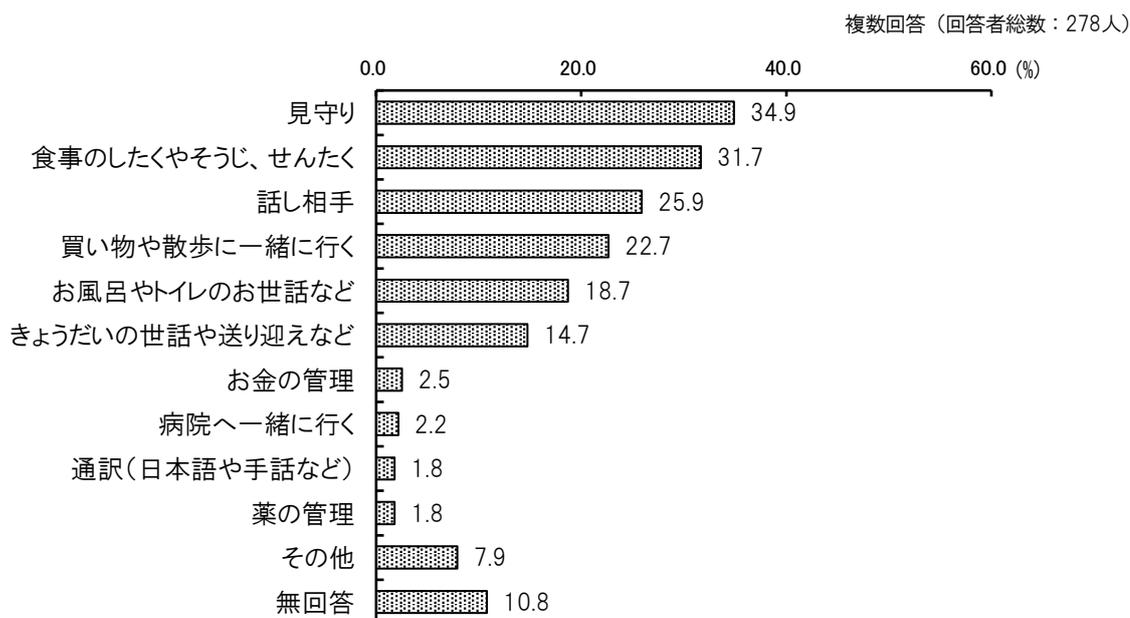


【ヤングケアラー】 行っているお世話の内容

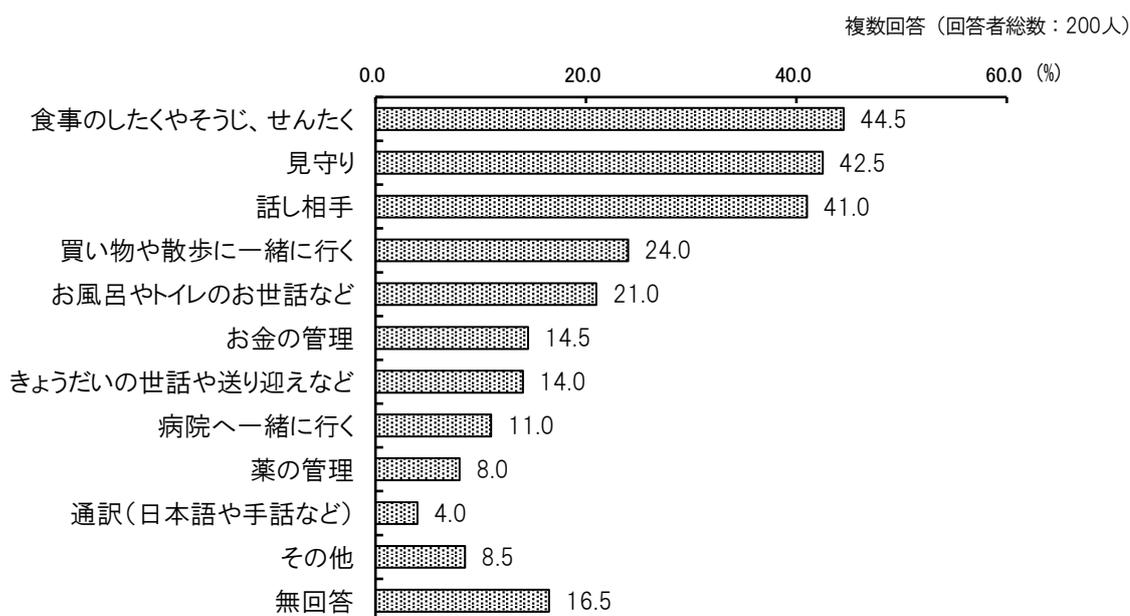
小学生では「見守り」、中学生では「食事のしたくやそうじ、せんたく」

行っているお世話の内容については、小学生では、「見守り」が34.9%で最も多く、次に「食事のしたくやそうじ、せんたく」が31.7%、「話し相手」が25.9%となっています。中学生では、「食事のしたくやそうじ、せんたく」が44.5%で最も多く、次に「見守り」が42.5%、「話し相手」が41.0%となっています。

■ 小学生



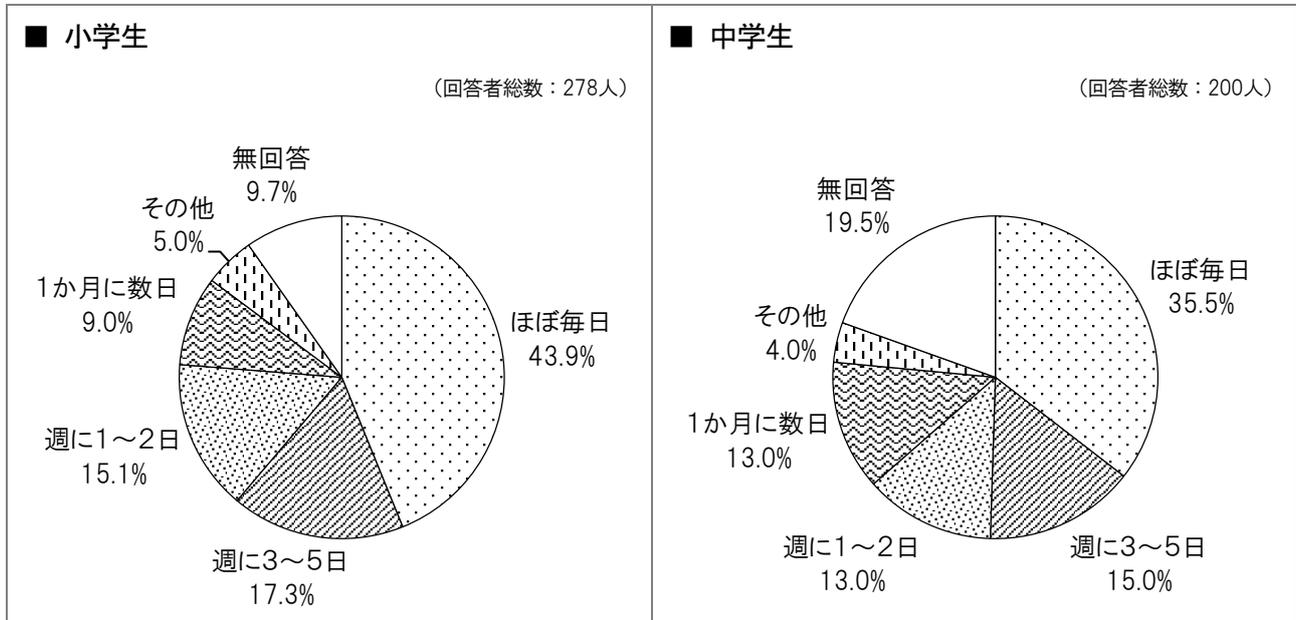
■ 中学生



【ヤングケアラー】 お世話をしている頻度

「ほぼ毎日」が、小学生 43.9%、中学生 35.5%

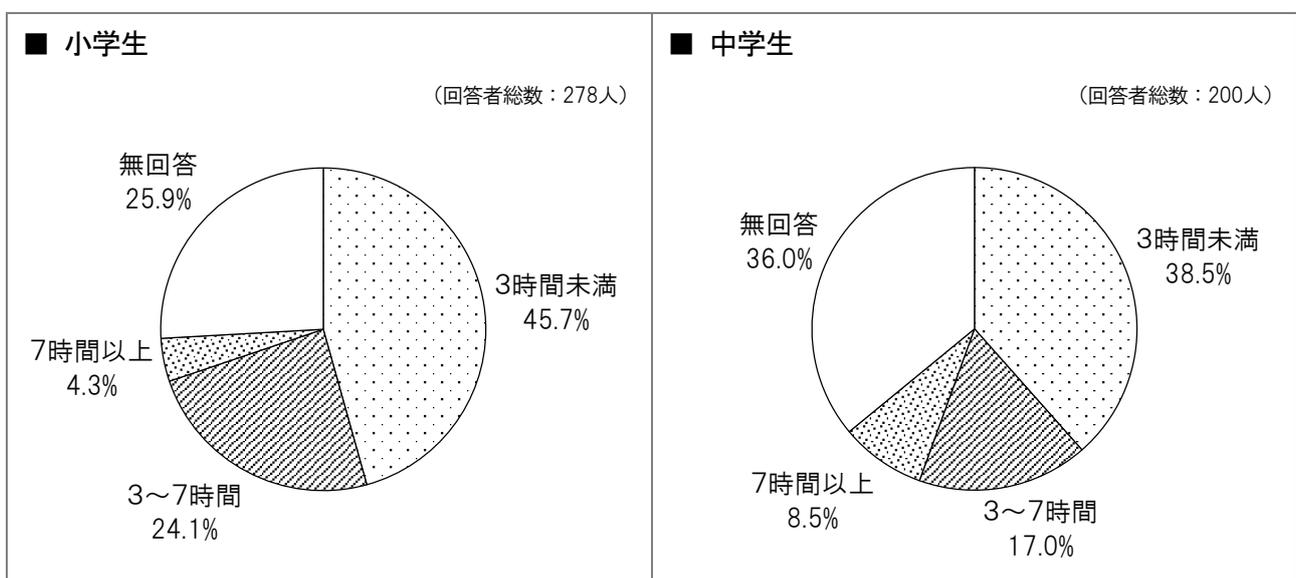
どのくらいお世話をしているかについては、小学生では、「ほぼ毎日」が43.9%、「週に3～5日」が17.3%となっています。中学生では、「ほぼ毎日」が35.5%、「週に3～5日」が15.0%となっています。



【ヤングケアラー】 平日にお世話をしている時間（一日あたり）

「3時間未満」が、小学生 45.7%、中学生 38.5%

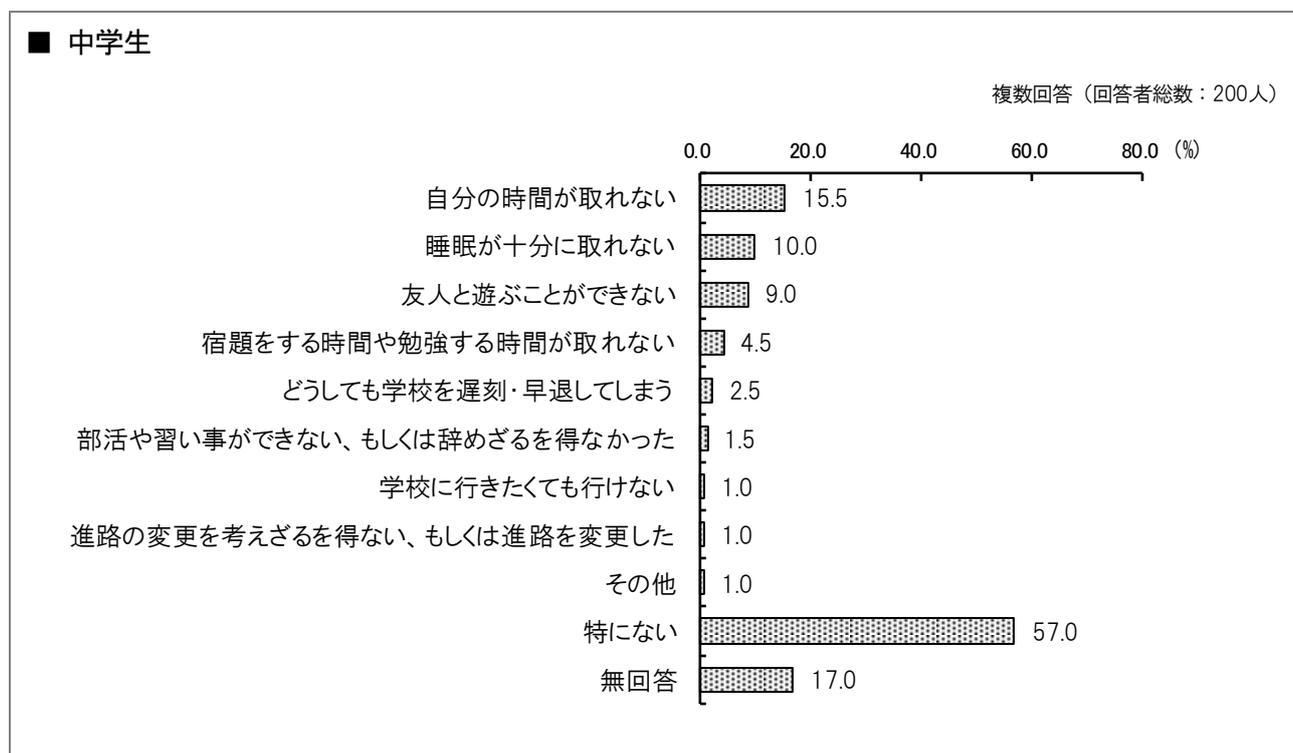
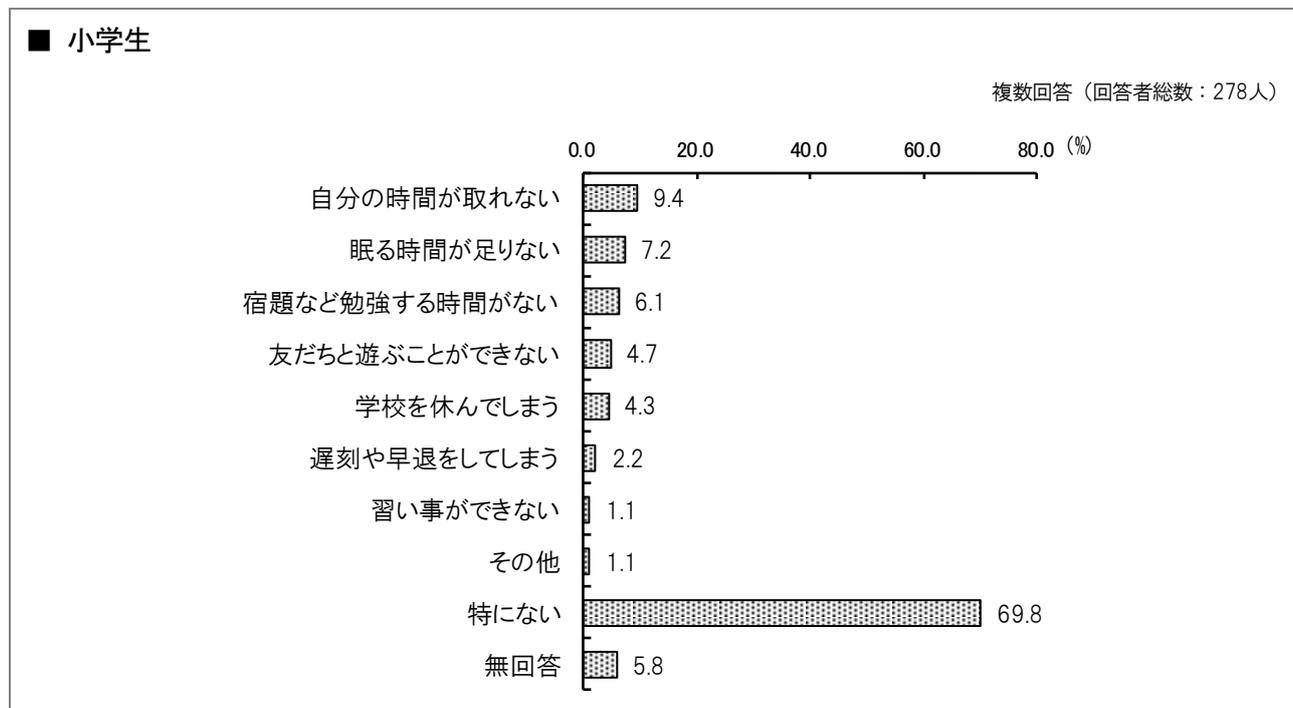
平日にお世話をしている時間については、小学生では、「3時間未満」が45.7%、「3～7時間」が24.1%となっています。中学生では、「3時間未満」が38.5%、「3～7時間」が17.0%となっています。



【ヤングケアラー】 やりたいけれど、できないこと

小中学生ともに「自分の時間が取れない」、「眠る時間が足りない・睡眠が十分に取れない」

お世話をしていることで、やりたいけれどできないことなどについては、小学生では、「自分の時間が取れない」が9.4%、「眠る時間が足りない」が7.2%、「宿題など勉強する時間がない」が6.1%となっています。中学生では、「自分の時間が取れない」が15.5%、「睡眠が十分に取れない」が10.0%、「友人と遊ぶことができない」が9.0%となっています。

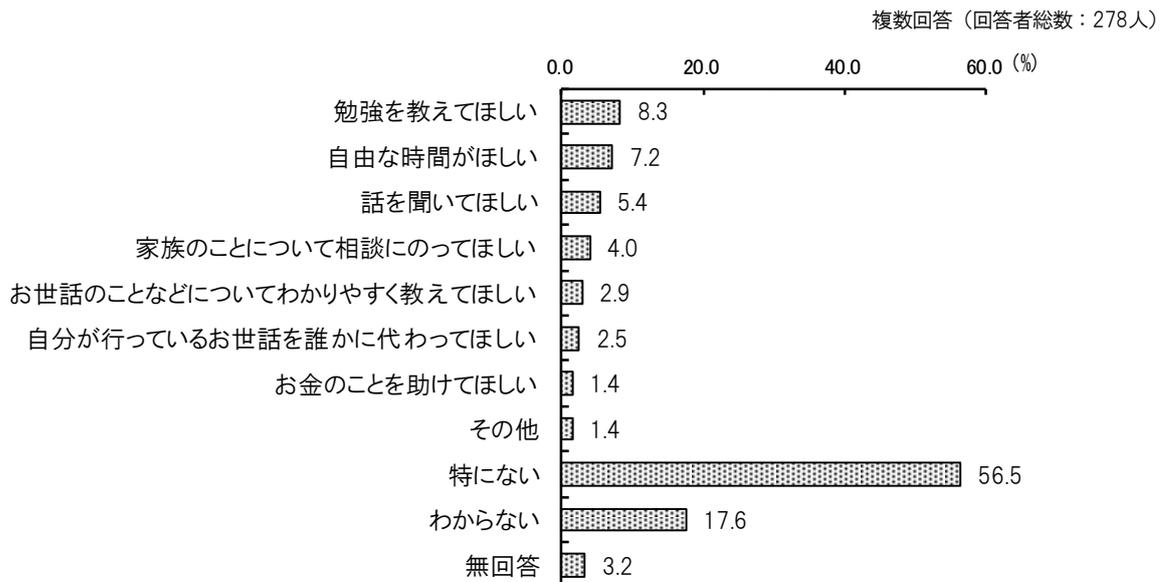


【ヤングケアラー】 助けてほしいこと、相談したいこと

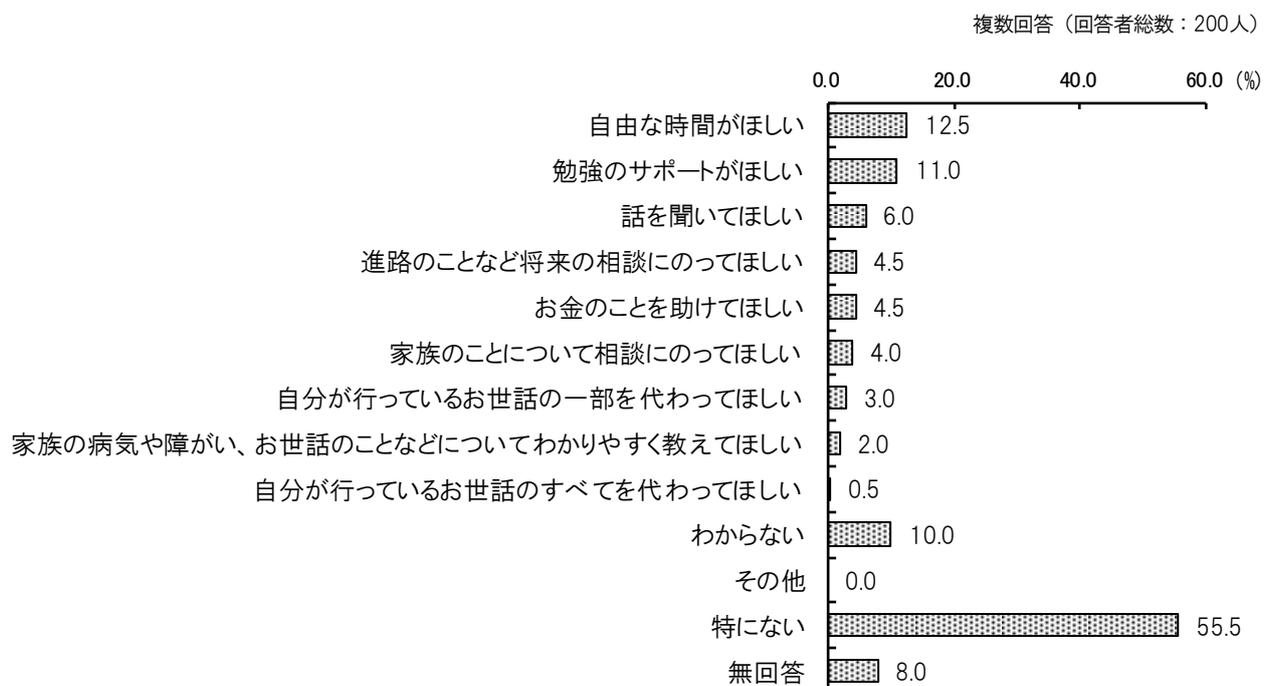
小中学生ともに「勉強のサポート」、「自由な時間」、「話を聞いてほしい」

学校や周りの大人に助けてほしいことや、相談したいことについては、小学生では、「勉強を教えてほしい」が8.3%、「自由な時間がほしい」が7.2%、「話を聞いてほしい」が5.4%となっています。中学生では、「自由な時間がほしい」が12.5%、「勉強のサポートがほしい」が11.0%、「話を聞いてほしい」が6.0%となっています。

■ 小学生



■ 中学生



健康状態 — ヤングケアラーと非ヤングケアラーの比較 —

ヤングケアラーは、主観的健康感が低い傾向

【小学生】

健康状態が「よい」と回答した割合は、ヤングケアラーでは53.5%となっており、非ヤングケアラーの割合（63.1%）より9.6ポイント少なくなっています。

【中学生】

健康状態が「よい」と回答した割合は、ヤングケアラーでは45.2%となっており、非ヤングケアラーの割合（57.5%）より12.3ポイント少なくなっています。また、「ふつう」は、ヤングケアラーでは29.5%で、非ヤングケアラーの割合（19.4%）より10.1ポイント多くなっています。

「あまりよくない」、「よくない」は割合が多くないものの、非ヤングケアラーよりヤングケアラーの割合のほうが多くなっています。

■ ヤングケアラーの状況別（健康状態）

単位：%

項目	回答者 総数	健康状態						
		よい	まあよい	ふつう	あまり よくない	よくない	無回答	
小学生	全体	(4,329人)	62.4	15.2	18.6	2.8	0.5	0.5
	ヤングケアラー	(303人)	53.5	18.2	21.8	5.3	1.3	0.0
	非ヤングケアラー	(4,026人)	63.1	14.9	18.4	2.6	0.5	0.6
中学生	全体	(5,017人)	56.9	18.4	19.8	3.7	0.5	0.7
	ヤングケアラー	(217人)	45.2	16.1	29.5	7.4	1.8	0.0
	非ヤングケアラー	(4,800人)	57.5	18.5	19.4	3.5	0.4	0.7

通学（出欠席）状況 — ヤングケアラーと非ヤングケアラーの比較 —

ヤングケアラーは「たまに欠席する」割合が多く、通学に影響

【小学生】

ヤングケアラーでは「ほとんど欠席しない」が72.9%で、非ヤングケアラーの割合（80.7%）より7.8ポイント少なくなっています。

一方、「たまに欠席する」が、ヤングケアラーでは23.8%となっており、非ヤングケアラーの割合（16.3%）より7.5ポイント多くなっています。

【中学生】

ヤングケアラーでは「ほとんど欠席しない」が78.8%で、非ヤングケアラーの割合（84.2%）より5.4ポイント少なくなっています。

一方、「たまに欠席する」が、ヤングケアラーでは16.1%となっており、非ヤングケアラーの割合（10.0%）より6.1ポイント多くなっています。

■ ヤングケアラーの状況別（通学・出欠席状況）

単位：%

項目	回答者 総数	通学・出欠席状況				
		ほとんど 欠席しない	たまに 欠席する	よく欠席する	無回答	
小学生	全体	(4,329人)	80.1	16.9	2.5	0.6
	ヤングケアラー	(303人)	72.9	23.8	2.6	0.7
	非ヤングケアラー	(4,026人)	80.7	16.3	2.5	0.5
中学生	全体	(5,017人)	83.9	10.3	5.1	0.7
	ヤングケアラー	(217人)	78.8	16.1	5.1	0.0
	非ヤングケアラー	(4,800人)	84.2	10.0	5.1	0.7

ふだんの学校生活など — ヤングケアラーと非ヤングケアラーの比較 —

ヤングケアラーは、小学生では「忘れ物が多い」、中学生では「提出物が遅れる」など生活面に影響

【小学生】

ヤングケアラーでは「持ち物の忘れ物が多い」が32.7%で、非ヤングケアラーの割合(19.8%)より12.9ポイント多くなっています。そのほかの項目でも、非ヤングケアラーの割合よりヤングケアラーの割合が多いという結果となっています。

一方、「特にない」は、ヤングケアラーでは非ヤングケアラーの割合より少なくなっています。

【中学生】

ヤングケアラーでは「提出物を出すのが遅れることが多い」が、非ヤングケアラーの割合より16.9ポイント多くなっています。また、「持ち物の忘れ物が多い」、「宿題などができていないことが多い」など多くの項目で、非ヤングケアラーの割合よりヤングケアラーの割合のほうが多いという結果となっています。

一方、「特にない」は、ヤングケアラーでは非ヤングケアラーの割合より少なくなっています。

■ ヤングケアラーの状況別（ふだんの学校生活など）

単位：%

小学生		全 体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
		(4,329人)	(303人)	(4,026人)
ふだんの 学校生活など	持ち物の忘れ物が多い	20.7	32.7	19.8
	提出物を出すのが遅れることが多い	10.4	12.2	10.3
	宿題ができていないことが多い	6.7	11.6	6.4
	学校では一人で過ごすことが多い	4.5	6.3	4.3
	授業中に寝てしまうことが多い	4.2	6.9	4.0
	友だちと遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	4.0	5.9	3.8
	習い事を休むことが多い	2.0	4.0	1.8
	保健室で過ごすことが多い	0.7	1.0	0.7
	修学旅行などの宿泊行事を欠席する	0.7	1.0	0.6
	特にない	67.2	55.1	68.1
	無回答	2.4	0.7	2.6

中学生		全 体	ヤング ケアラー	非ヤング ケアラー
		(5,017人)	(217人)	(4,800人)
ふだんの 学校生活など	持ち物の忘れ物が多い	17.6	31.3	17.0
	提出物を出すのが遅れることが多い	16.6	32.7	15.8
	授業中に寝てしまうことが多い	12.8	17.5	12.6
	宿題などができていないことが多い	9.9	20.7	9.4
	学校では一人で過ごすことが多い	5.8	9.2	5.6
	部活動や習い事を休むことが多い	5.1	12.0	4.8
	友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	4.3	6.9	4.2
	修学旅行などの宿泊行事を欠席する	0.9	0.9	0.9
	保健室で過ごすことが多い	0.6	1.8	0.5
	特にない	60.3	40.6	61.1
	無回答	3.8	2.3	3.9